

# 経過報告

事務局

2006年 11月 第5号 德之島「夢」振興会議

- ◎ 第五回徳之島「夢」振興会議  
総会  
18年5月28日 於東興ホテル  
司会：定久事務局長で開会 議長：  
成島 清氏により議事は進められ、  
1 経過報告 2 会計報告 3 監査  
報告は全て承認された。

- 4 活動方針は全般については各担当から、①芸能「夢」まつり実施について②徳之島ワイド祭りに向けて③旧山古志村との交流継続について等、そしてラワー ロードプロジェクトチームは、村岡リーダーが発表し、全て承認された。

- 5 NPO 法人化については、①任意団体の徳之島「夢」振興会議のままで NPO 法人を申請し、成立後移行する。②任意団体の徳之島「夢」振興会議での事業、会員、財産はすべて継承することが承認された。

- ◎ NPO 法人徳之島「夢」振興会議設立総会  
総会に引き続き開催された。

- 1 設立趣旨 2 活動目的 3 定款  
4 平成 18 年度及び平成 19 年度の事業計画及び収支計画 5 設立当初の役員及び役員報酬（役員報酬は当面無報酬） 6 設立認

証に係わる事項 ①設立当初の入会金及び会費の額の決定（本誌 7 ページ入会のご案内に記載）

②設立代表者の選任＝徳田昌則 ③任意団体徳之島「夢」振興会議での事業、会員、財産は全て継承する。以上が承認・決定された。

## ○懇親会

総会終了後の懇親会、司会は徳之島町出身の松田周三さん。

幕開けは伊仙町出身の小坂田上ナヨウ、続いて徳之島町井之川

出身の村岡清男・しげ子夫妻のハーモニカ演奏、同轟木出身の

りころころ島口バージョンなど

が会場を沸かせた。ゲストの高砂部屋力士 一ノ矢さん（徳

之島町出身）が“相撲甚句”を披露、さらに一ノ矢さん自作の

相撲甚句「夢振興会」の披露も

あり、大変な盛り上がりであった。



## 相撲甚句　夢振興会

作詞・一ノ矢充



# 第2回徳之島応援隊バスツアー

○ 山古志「牛の角突き」

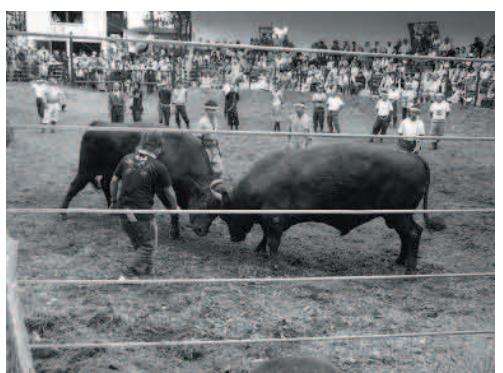
9月17日中越地震で被災した

新潟県旧山古志村で、震災後始めての闘牛大会が開催された。

昨年は徳之島伊仙町で行われた「全国闘牛サミット」が、今回は山古志で開かれ、記念闘牛大会となつた。サミットでは、徳之島から勝徳之島町長、大久保伊仙町長、鮫島闘牛連合会長、企画課長、鹿児島大学助教授など6名、

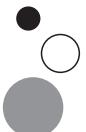
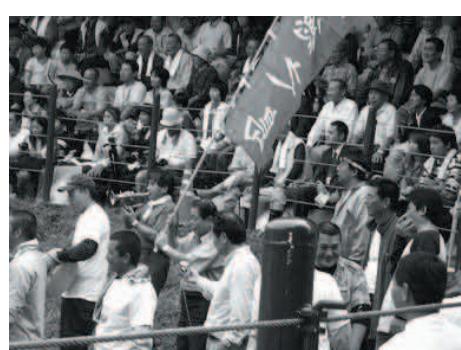
闘牛文化の伝承、闘牛による地域の活性化等が討議された。

我が徳之島「夢」振興会議も昨年に引き続きバスを貸しきつ



て応援に駆けつけた。全国から3500人の観客が詰め掛ける中、オーブニングでは関東徳之島ののぼりを立て、山古志の牛を先頭に町長たちも一緒にラッパ、太鼓、指笛を吹き鳴らしながら入場、手舞を披露した。引き続

き定久事務局長から黒糖焼酎、義援金を長岡市長に贈呈した。徳之島からは3頭の牛が出場したので、試合が終わるたびに場内になだれ込み、ワイドワイドで会場を沸かせた。



フ ラ ワ ー ロ ー ド に 夢 託 し ワイ  
ド 祭 り で 輪 を 広 げ 山 古 志 村  
ま で 夢 振 兴  
こ の 度 目 出 度 く N P O  
キ バ レ ー 島 人 (しまんちゅ)  
ヨ ー ホ ホ ホ イ  
ハ ア ー ド ス コ イ ド ス コ イ  
(ハアードスコイドスコイ)